



日本橋分会NEWS

9.24(水)開催 職場懇話会報告

12.NOV.2025

VOL.4

丸井店長・越智営業統括部長・日高営業計画部長・山本個客サービス営業部長・菊池総務部長にご出席いただき、25年度計第一四半期の業績結果についてご説明いただくとともに下記の内容について意見交換をおこないました。

【会社より】1. 2025年度第1四半期の業績について

<25年度第1四半期の状況>



| | 予算比 | 前年比 |
|---------|------|-------|
| 売上高 | 97.5 | 99.4 |
| 差益額 | 95.5 | 98.4 |
| 営業総利益 | 95.8 | 98.3 |
| 販管費 | 97.9 | 102.4 |
| 配賦前営業利益 | 87.0 | 83.3 |
| 配賦後営業利益 | 75.4 | 65.4 |

| | 前年比 |
|--------|------|
| 売上 | 99% |
| 国内顧客売上 | 103% |
| 海外顧客売上 | 61% |



会社:越智営業統括部長

第1四半期は海外顧客売上高が前年売上を下回る状況となりましたが、日本人売上および識別売上が伸びていることは、メンバーの努力であり重要なポイントです。また全館の仲間と取り組んだ施策が成功しています。三越日本橋本店=グループ全体のVIPサロンという位置づけを踏まえたプロセス・取り組みについては自信をもっていきたいと思います。

【会社より】2. 2025年度下期繁忙期営業条件(延刻)の検討内容について

会社:日高営業計画部長

昨年からの変更点として、12月30日9:30~開店(食品のみ)という内容で提出しています。昨年の状況として、12月30日・31日はお並びが新日本橋駅近くまで達してしまい、お客さまからクレームをいただいた経緯があります。お客さまの安心安全の確保とともに、食品については、終日レジがフル稼働し続けている状況等を勘案し判断に至りました。

組合:中村分会長

昨年度の変更点(12月31日9:30開店(*食品のみ)~17:00閉店)は、閉店時間も早めたため応援者含む食品メンバーや他フロアのメンバーからもはたらきやすくなったとの声をいただきました。今回の変更点(30日9:30~開店*食品のみ)については、開店時の混雑緩和ということは理解できますが、一方で、食品メンバーのはたらく時間が30分長くなるという懸念点があります。組合としては、今回の内容はトライアルの位置づけとして捉えています。例年の状況として、30日21:00頃に退勤し、翌31日に6:00頃から出社するなどインターバル休息※が取得できていないメンバーが数名います。その課題に対して、インターバル未取得者0名を目指すとの提案を受けて合意に至っています。が、この対応について一つの部署に任せきりにせず、店として人員や予算などのサポートをお願いしたいと思います。また1月2日は昨年度より同業他社や外資企業含めて縮小営業に舵を切る店舗もある中、関わる応援メンバーやパートナースタッフに対して、店長・営業統括部長から理解促進のための発信をお願いしたいと思います。

組合:池内香苗執行委員

今回の変更内容に伴い、12月30日・31日のインターバル休息未取得者0名を目指すとのことですが、多々突発的な顧客対応が起きることも想定されますので、(食品の)当事者が責められることのないよう、考慮・サポートをお願いいたします。

※休息时间(インターバル休息)：原則として終了時刻より11時間以内には就業させない。(社員労働協約 第6章 労働条件 605条参照)



分会長:
中村毅史さん



執行委員:
池内香苗さん



3.【会社より】歳暮ギフトセンターの体制・取り組みについて

山本個客サービス営業部長

年々、売上・客数ともに変化してきている一方で、展開のしかたや働き方が変わっていなかった状況を踏まえ、今歳暮から抜本的に変更していきたいと考えています。変更点は主に以下3点です。

<検討の視点と対応>



① 展開替え集約による要員配置について

今歳暮より、領収書(手書き領収書は廃止)・会計・抽選の3ヶ所を一ヶ所にまとめることで会場の展開を簡素化し、点在していた応援者・アルバイトの配置を見直していきたいと考えています。

② 席数および受付・案内フローについて

席数を67席から52席まで減少させます。ただし、銀座店ギフトセンター終了による来店客数の増加を見据え、受付・案内フローの変更を検討しています。具体的には、これまで商品が選定できていないお客さまも含めて承り場所へご案内してきたフローを、商品選定後に承り場所へご案内するフローに変更します。さらに外商受付は新館11階で受ける体制にします。上記対応で応援コマ数は2割減で要請予定です。

③ 受付終了時間について

受付終了時間を18:30から17:30に変更することにより、これまで1日3回転で要請していた応援者体制を変更します。一直勤務、かつ、時間外なども発生しない体制にしていきます。

越智営業統括部長

徐々にEC売上の伸長傾向等の状況を踏まえ、商品展示のブースの必要性や応援体制・ギフトセンターの要員配置における課題も併せて検討し、働き方を守りながらリアル歳暮のトレンドを踏まえた展開にしていきます。

日本橋本店にとって、中歳の売上シェアは大きいです。上記の対応をすすめながら、会場での歳暮売上・EC受注、検討している会場での新しいプロモーションにおける売上の創出を目指していきたいと思ひます。

丸井店長

ギフトセンターの体制については、銀座店とのギフトセンター統合も踏まえ、メンバーの声を目に見えるかたちでの見直しに至りました。またお客さまをお待たせしないということではなく、隣の会場(食品催事)でお買い物を楽しんでいただきながら売上にもつなげていくかたちに進化させていきます。

このような労使でのコミュニケーションが重要です。業務改善は、今後の要員体制を踏まえると避けては通れません。メンバーの声を聴きながら進めていきたいと思っています。他店の好事例も含め改善案などがあればスピーディに共有いただきたいと思っています。引き続き、よろしくお願ひいたします。

【組合より】異動者VOICE報告(8月上旬開催)

■対象者: 他店やスタッフからの転入者(関連会社からの出向含む)

■主なヒアリング内容(ポイント)

業務の進め方について、応援業務のあり方について、コミュニケーションについて等

ご参加いただいた皆さま、
ありがとうございました!



三越伊勢丹支部
Viva engage



IMGU LINE



<問合せ先>

三越伊勢丹支部 日本橋分会
中村・田中(昭)・阿部(専従役員)
恵良(営業第2部 兼任役員)
池内(個客サービス営業部 兼任役員)

<発行人>

阿部美紀
組合メールアドレス:abe.miki@imgu.or.jp